

発行 大阪市学校園教職員組合

大阪府中央区法門坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 http://osaka-shikyo.sub.jp/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



原水禁大会に参加して 平和を伝える行動を起す



3日間、平和についで考える時間となりました。動く分科会「似島少年少女のつどい」に参加(広島港からフェリーで20分ほど離れた島)。戦時中は、軍の検疫所となり、外国から帰国した兵士は必ずここを通って故郷に帰りました。原爆が落とされてから多くの被爆者が運ばれて、野戦病院となりまして。5千人しか収容できない施設に1万2千人もの人々が運ばれました。原爆によって、姿、形が変わった人々の叫び声を医師たちは忘れることができなかったそうです。その日の夜は、広島青年と交流。広島青年は、自分たちで碑めぐりのガイドができるようになろうと目標を立て、取り組んでいました。「平和」について学ぶだけでなく、どう伝えるかという考え、行動を起していかなければならないと思えました。

熊本ボランティア参加



大教組青年部の熊本ボランティアに参加しました。宇土市の役所や轟水源を見学。地震で地下水の出方が変わり水害が大変な被害が出ました。益城町は想像以上で、言葉が出ませんでした。4カ月たっても全然復興は進んでいません。住宅の片付けの手伝いをしました。ゴミを集めた

ママ友働き続けたい



恒例のママ友会が7月18日催され、育休中のママと保育所に通いながら担任をしているママの4人が参加。子どもたちも紙工作で遊んだり、年齢の上の子どもがミニカーを貸してあげて一緒に遊んだり、外は猛暑でしたが楽しく過ごしました。特に2学期からの準備をするママは緊張しますが、言いながら女性部の先輩の助言を求めて参加。1歳になっ

若手事務職員の会 教採突破講座・全臨教

若手JIMU職員の会を6月17日に開催しました。給料、権利、税源移譲を中心として大教組山田事務局長・大阪市教松宮部長が報告。全教共済の自転車保険のタイムリーな話題は、若手にもベテランにも有意義な内容でした。アンケートで、公費をテーマにどの要望が多く、次回は参加型で実施します。リピーターも新規も是非増やしたいです。全臨教・三重大会IN四日市(8月12

仲間が増えた!

組合未加入の理由 「誘われたことがないから」

今年度転動したAさん。以前、旧同推校に勤務していた経緯もあり、ずっと他組合に所属していました。しかし学校の教育や組合については違和感を感じていました。そんなAさんに声をかけ、いろいろ話を聞いたのが大阪市教の組合員さんでした。Aさんは他組合を脱退し、大阪市教に加入を決意されました。この分会ではこれまでも意識的に声をかけ、組合員を増やしています。

組合に入っていない理由の一番は「誘われたことがないから」(全教の調査)。仲間をふやすことが大きな力になります。まず、職場でよく話をする人に声をかけてみませんか?

戦争する人づくり許さぬ 育鵬社教科書採択1年 市民集会



教科書市民集会
11月7月28日

「戦争美化の育鵬社教科書採択から1年 採択めぐる疑惑 続出 戦争美化・憲法改悪をめざす教科書を許さない大阪市市民集会」を7月28日に開催しました。自由法曹団の楠木普一弁護士は、歴史教科書で戦争を美化し、公民教科書で自衛隊が戦後日本を守ってきたことや、ルールを守る義務を強調するなど、歴史と公民をセットにした教育づくりを指摘しました。今後の運動として、採択の経過を明らかにしていくなかで、育鵬社教科書採択のためにゆがめられたところを直していくこと、次の採択が行われる3年後を見据えたたたかいの重要性を強調しました。日本共産党の江川繁市会議員が議会報告しました。戦争法、改憲とリンクする教科書であることを大きく父母め、市内24区に取り組みます。

教え子を再び戦場に送るな!